

記入例

活動後、速やかに（活動後2週間程度を目途）教学課へ報告書を提出してください。

ボランティア活動実施報告書

令和 5年 1月 6日

県立広島大学長 様

学部学科（専攻）もしくは団体名：

.....人間文化学部 国際文化学科.....

氏名もしくは代表者氏名：

.....県広 花子.....



県立広島大学ボランティア活動助成制度に申請し、次のとおり活動したので報告します。

1. 活動概要

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 学生団体企画型ボランティア活動助成（ボランティア活動助成A） <input type="checkbox"/> 学生ボランティア活動助成（ボランティア活動助成B）
活動名	特別養護老人ホーム △△センター入居者及び家族間の交流補助
目的	<p>△△センターで交流会を実施し、入居者の家族と学生でグループを作って交流することで、入居者家族間及び入居者同士での交流発展の一助となることを図った。</p> <p>また、本活動は学部学科をまたいだ学生有志で行ったため、活動を継続し、3キャンパス学生同士の交流の礎となっていくことを目指している。今回の活動内容を踏まえて、各キャンパスで次回以降の活動を企画し、他学生にも参加を呼び掛ける。</p>
要旨	<p>△△センターにおいて、入居者及びその家族を招き、次のとおり交流会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○9月 プロ野球チームに関するクイズ・歓談を行った。 ○10月 折り紙等を使って、ハロウィンを題材にした装飾づくり、簡易な仮装を行った。 ○11月 サッカーJリーグのチームに関するクイズ・歓談を行った。 ○12月 折り紙等を使って、クリスマスを題材にした装飾づくり、簡易な仮装を行った。 <p>※交流会で使用したはさみや折り紙等はセンターの備品であり、学生の支出は発生していない。</p> <p>※詳細な計画は、添付の企画書参照。</p>
助成金申請額	100,000 円（詳細は、「4.収支報告書」参照）
日時	2016年9月24日、10月22日、11月26日、12月24日（各第4土曜日）13:00～17:30
場所	広島県××市××区1-1 特別養護老人ホーム △△センター
対象者	△△センター入居者及び入居者家族 50名
参加者 (本学学生)	<p>県広 花子ほか本学学生 15名（うち広島C学生5名、庄原C学生5名、三原C学生5名）</p> <p>※詳細は別紙参照</p>
安全対策 関 連	<p style="text-align: right;">（※該当するもの全てにチェックをしてください。）</p> <input type="checkbox"/> ボランティア活動保険に加入した。（保険種類： ） <input type="checkbox"/> (海外での活動対象) 渡航前に安全対策ビデオ「なぜ君がねらわれるのか」を視聴した。 <input type="checkbox"/> (海外での活動対象) 「海外安全虎の巻」を熟読し携行した。 <input type="checkbox"/> その他（ ）

活動結果を踏まえて、申請時の目的、要旨から変更があれば、反映させてください。

2. 活動状況（日時・場所・対象者・参加者・具体的な活動内容・ボランティア従事時間 等）

※別紙A 4サイズ1枚程度にまとめて提出してください。

※活動状況の分かる資料及び団体が証明する「ボランティア活動認定証」をもって代えることが可能です。

3. 成果・課題（参加して得られたもの、成果及び活動を通して発見した現場や社会の課題と自らの課題 等）

※「ボランティア活動の特性」を考慮して具体的に記入してください。

①自発性・主体性	他者から強制されたり義務として行うのではなく、自らの自由な意思に基づいて行う主体的な活動
②社会性・公共性	他者や地域社会のニーズを捉え、社会や公共等に役立つ活動
③無償性・非営利性	報酬や利益を伴わない活動
④自己実現（成長）性	明確な目的や意思を持って活動に参加することにより、学生自身の自己実現や成長に寄与する活動

※別紙A 4サイズ1枚程度にまとめて提出してください。

4. 収支報告書

項目	内容	単価	数量	金額	備考
交通費	広島駅～××駅（往復・JR）	3,000	5	15,000	9月活動分 （領収証区分 ①）
交通費	備後庄原駅～××駅（往復・JR）	2,000	5	10,000	
交通費	三原駅～××駅（往復・JR）	2,000	5	10,000	
交通費	××駅～△△センター前 （往復・バス）	1,000	15	15,000	
交通費	広島駅～××駅（往復・JR）	3,000	5	15,000	10月活動分 （領収証区分 ②）
交通費	備後庄原駅～××駅（往復・JR）	2,000	5	10,000	
交通費	三原駅～××駅（往復・JR）	2,000	5	10,000	
交通費	××駅～△△センター前 （往復・バス）	1,000	15	15,000	
交通費	広島駅～××駅（往復・JR）	3,000	5	15,000	11月活動分 （領収証区分 ③）
交通費	備後庄原駅～××駅（往復・JR）	2,000	5	10,000	
交通費	三原駅～××駅（往復・JR）	2,000	5	10,000	
交通費	××駅～△△センター前 （往復・バス）	1,000	15	15,000	
交通費	広島駅～××駅（往復・JR）	3,000	5	15,000	12月活動分 （領収証区分 ④）
交通費	備後庄原駅～××駅（往復・JR）	2,000	5	10,000	
交通費	三原駅～××駅（往復・JR）	2,000	5	10,000	
交通費	××駅～△△センター前 （往復・バス）	1,000	15	15,000	
合 計				200,000	

（注1）項目欄：活動実施費用、参加費用、交通費、宿泊費、保険料等の費用又は収入項目を記載すること。

（注2）領収書を添付すること。

- ・ ボランティア助成Aの助成金額上限は100,000円です。
- ・ 必ず領収証を保管し、報告時に全ての収支の証明として提出してください。
- ・ 申請時の見積もり額から変更があった場合は、随時報告金額を修正してください。